

2018年12月5日
イオン株式会社
イオンリテール株式会社
イオン九州株式会社

給食を待っているアジア・アフリカの子どもたちへ、約24万食分の寄付を届けます！

「イオン おにぎりアクション2018」寄付金を贈呈

イオンは、特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（以下、TFT）が主催する「おにぎりアクション2018」に賛同し、10月10日（水）から10月23日（火）までの14日間、本州・四国・九州の「イオン」「イオンスタイル」約450店舗において、おにぎりを通じて食の大切さや世界の食料問題について考え行動する「イオン おにぎりアクション2018」を実施しました。

イオンで販売するおにぎり関連商品売上の一部をアフリカ・アジアの給食を待っている子どもたちに届ける本キャンペーンでは、多くのお客さまにご参加いただき、今年は23万8,531食分（1,192人の1年間の給食）※¹に相当する寄付金額となりました。本アクションにご参加いただいたお客さまとご賛同いただいたお取引先さまの想いは、TFTを通じてアフリカ・アジアの子どもたちに給食という形で届きます。

これからもイオンは、お客さまとともに社会に貢献する活動をご提案してまいります。



給食
約24万食分！

【「イオン おにぎりアクション2018」について】

実施期間：10月10日（水）から10月23日（火）

実施店舗：本州・四国・九州の「イオン」「イオンスタイル」約450店舗

協賛企業：21社

旭化成ホームプロダクツ、イオントップバリュ、伊藤園、伊藤ハム、岩下食品、くらこん、神明、トノハタ、永谷園、ニコニコのり、ニチレイフーズ、日本ハム、日本水産、はくばく、はごろもフーズ、マルコメ、丸美屋、丸大食品、マルヤナギ小倉屋、三島食品、大和産業

企画内容：対象商品の売上の一部を、NPO法人 TABLE FOR TWO を通じてアジア・アフリカの子どもたちへ寄付します。

贈呈日：2018年12月20日（木）

贈呈金額：4,770,620円

贈呈先：NPO法人 TABLE FOR TWO International※²

※¹ 給食1食20円、年間200食換算。

※² 開発途上国の飢餓と先進国の肥満・生活習慣病の解消に同時に取り組む社会貢献運動

【「おにぎりアクション2018」について】

おにぎりの写真をハッシュタグ「#OnigiriAction」をつけて投稿、またはTFTの特設サイトにいただくことで、投稿写真の枚数に応じて40の協賛企業・団体からアフリカ・アジアの子どもたちに給食が届けられます。



【イオンモールでのリアルイベントの様子】



「おにぎりアクション2018」と日産「セレナ」とのタイアップにより、幕張新都心などイオンモール5カ所にて、おでかけをイメージしたブースで、おにぎりアクションをより身近に感じる企画「家族史上最高のおでかけで、世界の子どもたちに給食を」を開催しました！

【寄付贈呈先の子どもたち】



寄付先の一つである、ケニアの子どもたちの様子。支援によって、毎日コップ1杯の給食が支給されます。給食は貴重な栄養源であり、学校に通って教育を受ける機会に繋がっています。

イオン おにぎりアクション2018
皆さまのご協力、ありがとうございました！